

## 内部SEO対策

no.	重要度 ( 1～5 )	Check	担当	内容	備考
ソースコードについて					
1	5			できる限りきれいなhtml記述を心がける	
2	5			不要なhtmlタグをできる限り少なくする	
3	5			ソースコードをスリムにする	CSSやJavaScriptを使用する場合は外部ファイル化する
titleタグについて					
4	5			キーワードをなるべく前部に入れる	
5	5			文字数は24字以内最大31字	
6	5			キーワードが重複した不自然な文章にしない	
7	5			他のページと重複させないようにする	
8	5 /			タイトルとページコンテンツが一致しているか	内容の不一致を避ける
9	5 /			記号を使わない	☆% \$ # ...etc
10	5			1つのキーワード内に不要な空白を入れないようにする	
11	5			検索を想定してキーワードを選定	
12	5			不要なキーワードは短めに 上位表示されなくても頻繁にタイトルを変更しない	
meta descriptionについて					
13	4			titleタグやh1タグよりも長い文章を書く	キーワードの羅列は避ける
14	4			titleタグやh1タグと近い内容を書く	
15	4			クリックされやすいPR文を書く	
16	4			重要ワードを先頭付近に配置	
17	4			重要キーワードは二回ずつ使う	
meta keywordsタグについて					
18	5			入れたキーワードがタイトルに含まれているか	
19	5			入れたキーワードが本文中に含まれているか	
20	5			入れたキーワードでリンクを受けているか	
h1タグについて					
21	5			本文中の上部に配置する	名詞の羅列を避けて文章で
22	5			キーワードを前部に含める	
23	5			キーワードの使用は 1 回のみ	
24	3 /			名前の羅列にしない	
25	4			titleやh2と同じにしない	
26	3			文字数を多くしすぎない	
27	4			h1の数は 1 ページ内に一つ	
28	4			h2やh3などの見出しをh1より先に書かない	
29	5			他のページと重複させない	
30	5			見えない文字や極端な小さな文字は使わない	
31	5			画像を使用しない	
32	5			strong タグとの併用をしない	
h2-h6タグについて					
33	5			h2タグには上位表示したいキーワードを含める	欲張り過ぎはだめ
34	5			タグ内にキーワードを詰め込みすぎない	
35	5			hxタグの後はpタグを入れる	h2については最大 2 個、h3以降も1-5個程度
36	5			使い過ぎに注意	
37	5 /			名詞の羅列でなく文章にする	
38	4			見出しタグの中に強調タグを含めない	
39	4			画像を使用しない	
40	4			前部に重要キーワードを配置	
strongタグについて					
41	5			hxタグ内に含めない	
42	5			1 ページに 2 個以内	
43	5			異なる語句に対して使う	
44	5			文章全体を囲わない	
text aline centerについて					
45	4			強調したい文章のみセンター表示させる	
46	4			CSS側でセンター表示の装飾を施す	
imgタグについて					
47	5			altの内容は画像の内容と等価のテキストにする	
48	4			altのキーワードを詰め込みすぎない	
49	4			altのキーワードを長くしすぎない	
	5			全ての画像にaltを足す	
リンクについて					
50	5			アンカーテキストをリンク先のページタイトルや本文中の見出し、もしくはそれに近いものにする	
51	4			重要キーワードの乱用を避ける	
以下雑多に挙げていきます					
52	4			ドキュメント宣言を記述する	ブラウザがWebページを表示するときに、どの文法で書かれているかを即時に判断できる
53	4			headタグ内の不要なソースコードをなくす	head内の容量が多いと検索結果の順位を下げってしまう

内部SEO対策

no.	重要度 ( 1〜5 )	Check	担当	内容	備考	
54	5			ページ全体の文字数を1000~1500字程度にする		
55	5			キーワード比率を6 %以上8 %未満にする	どこの部分の話か？	
56	5			上位表示させたいキーワードをページ内で最も多くする		
67	3			重要でないタグやキーワードを下方に移動させる		
68	5			パンくずリストがあるか		
69	5			内部リンクはあるか		
60	5			トップページにリンクを集中させる		
61	3 /			関連性のあるページ同士で相互リンクを貼る	怪しい	
62	3			上位表示したい下層ページにはリンクを集中させる		
63	3			上位表示したい下層ページはトップページからリンクさせる		
64	4			トップページからむやみにリンクを貼らない	やりすぎるとトップページの評価が下がる	
65	4			1ページ内での全ての発リンク数が、 1 0 0 個を超えないようにする	重くなる	
66	4			リンク切れがないか		
67	5			URLの正規化ができているか	複数存在するURLを一つに統一することで被リンクの分散を防ぐ。 具体例： さらにこれを考慮した上で文字列は短く、「_」より「-」を利用する	
68	4			URLの文字列は上位表示させたい単語と関連性のあるものにする		
69	5			競合の上位表示の条件を調べて真似する		
70	5			最低でも10ページ以上、質の高いサイトコンテンツを作成する		
71	5			定期的にコンテンツを追加 / 更新する ( 最低でも月に一回 )		
72	5			一つのコンテンツごとにターゲットを絞れているか		
73	5			拡散されやすいされやすいコンテンツがあるか		
74	5 /			サイトを更新したら更新した項目は記録しておく		
75	4			オールドドメインを利用してサイトの信頼度を上げる		
76	3			スマホ用のサイトがあるか		